



R.I. D.2740 JAPAN
佐世保ロータリークラブ

会長:富永 雅弘 幹事:坂元 崇
事務所:佐世保市島瀬町10-12 親和銀行本店内 TEL 0956-22-7720 FAX 0956-25-6323
例会場:佐世保玉屋8階(毎週水曜日) TEL 0956-23-8181
http://www.sasebo-rc.jp/ E-mail:src@circus.ocn.ne.jp

平成 29 年 9 月 20 日

第 3,276 回例会

NO 11

《本日》会員数 80 名(出席免除会員 24 名)・出席 61 名・免除者欠席 10 名・欠席 9 名・ビジター 0 名・出席率 76.25 %

《前々回》会員数 80 名(出席免除会員 24 名)・出席 60 名・免除者欠席 10 名・欠席 10 名・メークアップ 10 名・修正出席率 100.00 %

会長挨拶

会長 富永 雅弘

先週の例会で長崎国際大学ローターアクトクラブの瀧口会長が、ローターアクトの例会で国歌を歌うことと、鐘を鳴らすことに対して「当初は大変違和感があり、クラブ自体にある種の疑念があった。」という話をしていました。私たちはロータリークラブの例会で、国歌を歌う事や点鐘を行うことは慣習として何の抵抗もなく受け入れているのですが、自身が新会員の頃のことを思い出すと確かにそういった違和感があったようにも思います。

国歌を歌う事自体に疑念があるわけもないのですが、実際には学校行事や公共の催事以外では国歌が歌われる事は少ないように感じます。

日本では戦時中において、ロータリーの発祥がアメリカだったことからロータリークラブの活動がスパイ行為であるとの疑いがかけられ、例会場に治安当局の監視員が配置されるなどした為に、国家への忠誠を示すためにも会場に国旗を掲げ国歌を歌うことが習慣となったようです。

因みにアメリカ以外の国々では特別な場合を除いて、国旗を掲揚し国歌を歌う事を日常的に行っている国は少ないようです。アメリカは国の成り立ちや移民が多いなどの理由で、「アメリカ人」であるとの自覚を持つために国旗掲揚と国歌斉唱を重視しているようです。

ロータリークラブの例会は点鐘に始まり点鐘にて終わります。そもそも鐘を鳴らす行為は何かの合図をしたり、神仏に対して祈願を行う際に自身の集中や思念を高める目的で行うものだと考えます。また、会議などで結論が出たときに議論に対するケジメをつける意味合いで木槌などを叩くことがあるように、点鐘にも物事の始

まりや終わりに対するケジメを示す役割があるのではないのでしょうか。「何故鐘なのかという問いには、日本人は鐘やチャイムなどに子供のころから慣らされているから」という人もいますが、いかがでしょうか。外国では「Call to order」「お静かに願います」という発言が例会の開始の合図であることが多いようです。

ロータリーの活動の最も大切な行事の一つが例会です。点鐘は「これから例会を始めます」「皆様よろしくお願ひします」という重要なケジメとして行う重みのある行為だと考えます。「例会の点鐘」を行う重責を今更ながら再認識することが出来ました。

例会記録

- ロータリーソング「我らの生業」
- 卓話者
佐世保市消防団 団長 杉田 正登 様
- ゲスト
佐世保市消防局 総務課 合志 直喜 様

幹事報告

幹事 坂元 崇

1. (公財)ロータリー米山記念奨学会
「ハイライトよねやま210号 2017年9月13日発行」が届いております。
2. 第2740地区ガバナー事務所
2740地区ホームページ更新のお知らせ
3. 大村ロータリークラブ
「週報No.6~9」が届いております。
4. 佐世保中央ロータリークラブ
2017~2018年度「クラブ現況と活動計画書・報告書」が届いております。

委員会報告

2018～2019年度国際ロータリー第2740地区
ガバナー月信委員会 委員長 中村 徳裕

本日は早朝より「地区大会PRビデオ」撮影に、45名もの佐世保RC会員の皆様にお集まりいただきました。あいにくの曇天ではありましたが、全員でお揃いの鮮やかなブルーの法被姿が、かえって青空のように映えていました。



ドローンでの空撮では皆さんに笑顔で手を振っていただき、また、船上での撮影にも積極的なご協力をいただきました。皆さまのご協力誠にありがとうございました。

なお、パルクィーン号の運行、並びに撮影用のボートにつきましては、させぼパール・シー株式会社様のご厚意により絶大なご協力をいただきました。（撮影のようすをp4に掲載）

ロータリー3分間情報

ロータリー情報・文献記録委員会 前田 恭宏

今回は『ロータリーの友』第65巻9月号よりご紹介いたします。



縦組みより、始めに掲載されておりました「いじめのない社会を目指して」は、2017年2月4日、国際ロータリー第2580地区東京東江戸川RC主催 いじめ防止青い鳥プロジェクトでの講演要旨でございましたが、この問題は、いじめは被害者の問題ではなく、加害者の問題だということから、加害者がいなければ被害者が生まれることはない、加害者を生み出さないことこそが、いじめを撲滅する唯一の方法だと話は進んでゆきます。

なぜいじめはいけないのか？なぜ命は大切なのか？悪意のある言葉や態度、肉体への暴力によって死へと追い詰められてしまう…。命を粗末にしているのではなく、心をズタズタにされ死へと追い詰められている。

また、いじめの多くは、教室でも頻繁に行われるようになり、周りで見ても見ぬふりをする生徒たちばかりになっていく…。大人は、「傍観者も加害者と同じだ」と多くの方が言います。「もし注意をしたら、次は自分か」、そのような中で、助けたくても助けられずに苦しみ続けている生徒を、どうして「加害者」などと呼べるのでしょうか？彼らは加害者ではなく実は被害者だと…。大人は、わずかなSOSを受け取りながらも「様子を見ましょう…」と、ただ指をく

わえているだけ、悲しいかな、それが私たち大人の姿ですと…。講演では、そんな無責任な私たち大人たちこそが、本当の傍観者であり、本当の加害者であり、いじめそのものを生み出している「当事者」だと思えてならないと…。

とても難しい話ですが、大人が「傍観者」「当事者」だと…。この話は、子供のいじめ問題だけでなく、私は、さまざまところで、同じような場面に出くわしているのではないかと、いじめ問題だけでなく、いろんな観点から勉強させられました。

また、俳壇・歌壇・柳壇(りゅうだん)は、私も50歳になり共感するものが増えてきたなと思って読ませていただきました。

最後になりますが、この『ロータリーの友』は、皆様は既にご存知かと思いますが、表裏どちらにも表紙がありまして、RIの地方雑誌という意味での横組み、日本のロータリアンのコミュニケーションの場としての「友」での縦組み。私は、このなれそめと趣きにロータリーの素敵さにあらためて感動しました。次号もしっかりと読ませていただきたいと思っております。

慶 祝

出席・例会委員会 長浜 陽介

- 永年会員表彰
中島 祥一さん (32年)
- 出席100%表彰
川口 博樹さん (4回)
河原 忠徳さん (4回)
古賀 久貴さん (3回)
橋詰 文雄さん (1回)



ニコニコボックス

親睦活動委員会 中嶋 徹

富永 雅弘会長、坂元 崇幹事
池田 真秀副幹事、福田 金治さん

佐世保市消防団団長 杉田正登様の卓話に期待してニコニコします。

福田 金治 ガバナーエレクト
増本 一也 次年度地区幹事
橋高 克和 次年度地区大会実行委員長

本日は、早朝より次年度地区大会PRビデオの撮影に多数のご協力をいただき誠にありがとうございます。これからがスタートですので、よろしくお願いいたします。

川口 博樹さん、河原 忠徳さん
橋詰 文雄さん

出席100%の表彰ありがとうございます。

ニコニコボックス 本日合計 10,000 円
累 計 333,000 円

卓 話

『佐世保市消防団の現況について』

佐世保市消防団
団長 杉田 正登 様



佐世保市消防団は、明治27年11月、勅令第15号により、消防組3組約120人で創設以来、警防団、消防団と名称を変え、昭和23年には消防組織法の施行により6団1,430人となり昭和39年には、旧佐世保市の基礎となる3団30分団1,010人、昭和53年5月には、3団統合(佐世保、早岐、相浦)がなされ1団、1,010人の組織となっております。

その後、ご存じのとおり、平成の大合併により、平成17年に世知原町、吉井町と、平成18年には小佐々町、宇久町、さらに平成22年には江迎町、鹿町町と合併し、現在は、1団6中隊60分団 条例定数1,920人、格納庫数92施設、車両保有数100台の消防団となりました。

全国の消防団の動向を見ますと、昭和30年には、200万人の消防団員がおりましたが、平成元年には、半数に減り100万人となり、現在の全国の消防団員は、85万人にまで減少しております。

佐世保市においても、消防団員は過去数十年来減少しており、市町合併後は更に加速している傾向でございます。分団によっては、実際の火災出動団員も減少していることから、実動団員の負担が増大しているのも事実でございます。消防団員の減少は、全国と同様であり、私どもも懸念しております。

消防団員の身分は、特別職の非常勤である地

方公務員であります。生業をもって、火災や災害時に駆けつけ活動することが使命であり、時には仕事の途中でも火災現場に駆けつけることもあります。

以前は、自営業を営む方が消防団に入られ、消防団活動を行われていましたが、社会形態の変化により被雇用者の団員、いわゆるサラリーマン団員が増加しているものと考えられますし、人口減少による若い世代の男性が少ないのも要因であるとも考えられます。

また、大都市では、住民の方々の地域活動に対するボランティア意識の希薄も原因の一つということもあるのではないのでしょうか。

私どももこれまでは、どうやったら入団者が増加するか、団員の減少に歯止めがかけられるかなど考えてまいりました。

消防車両に入団募集のマグネットシートを貼ったり、横断幕を庁舎などへ掲示し入団勧誘も行いました。また、消防局と協力して新たに採用された市の職員(消防職員以外)を2年間の限定で入団させたり、高校生・大学生を対象とした消防団に関するPRも行い、現在は、僅かではございますが、減少の抑制になっているものと思っております。

しかしながら、地方での人口減少などを考えたとき、消防団の存続も危ぶまれる状況も考えるべき時代となってきているのが現状であり、危惧もしております。

現在、佐世保市消防団員の就業形態を見ると66%が被雇用者団員であります。特に被雇用者の団員においては、勤務先の業務などを調整しながら消防団活動を行っており、このことは、事業所の皆様のご理解があってこそできるものと考えております。

皆様の会社で、消防団員の従業員が就業されていまして、どうか消防団活動にご理解・ご協力をお願いします。

消防団は、消火活動をはじめとし、風水害の復旧活動のほか、地域においても様々な活動を行っております。私としましても、地域に密着した消防団を目指しておりますので、今後とも消防団に対してご理解を賜りますようお願いし、私の話を終わらせていただきます。

本日は、ありがとうございます。

●消防団協力事業所について

佐世保市消防局 総務課
合志 直喜 様



消防団は、全国の各自治体に組織され、平時は一市民として

生活されている方々が、火災や様々な災害発生時に参集し、活動をされる地域防災の要となる組織です。

近年、全国的にこの消防団員が減少傾向にあり、その要因の一つとして消防団員のサラリーマン化が指摘されており、大規模災害が発生した場合の防災力の低下が懸念されているところです。

このような状況の改善を図るべく、消防団と事業所等の協力関係をより一層推進するために、消防長が消防団員の雇用や消防団への協力活動を行われている事業所を「消防団協力事業所」として認定し、認定証・表示証を交付、公表する制度です。

認定要件は次のとおりです。

※(注意)ただし、事業所が消防関係法令に違反している場合は認定できません。

- ①従業員が消防団員として、複数(2名以上)入団している事業所等
- ②従業員の消防団活動について積極的に配慮している事業所等
- ③災害時等に事業所の資機材等を消防団に提供するなど協力している事業所等
- ④その他消防団活動に協力することにより、消防局長が特に優良と認める事業所等

※詳しくは、配布資料をご覧ください。

「地区大会PRビデオ」撮影のようす



* 10月 例会卓話者予定 *

- 10月4日 観月例会
- 10月11日 JR佐世保駅
駅長 井手 靖則 様
- 10月18日 児童養護施設「清風園」
園長 川添 聡 様
- 10月25日 会員卓話
2018~19年度地区幹事 増本 一也さん
2018~19年度地区大会実行委員長
橘高 克和さん

* 西海学園高等学校インターアクトクラブ例会予定 *

- 日時/10月3日(火) 17:00~ 休会
- 日時/10月17日(火) 17:00~
- 会場/西海学園高等学校 記念館 会議室

* 長崎国際大学ローターアクトクラブ例会予定 *

- 日時/9月28日(木) 19:00(食事開始)~
- 地区代表公式訪問例会
- 会場/長崎国際大学 食堂

~皆様のご出席をお願い致します。~

*西海学園IAC、長崎国際大学RACにご出席されますと、メイクアップにもなりますのでご利用ください。
*RACへご出席される方はお食事の要・不要の確認をいたしますので、事務局までお知らせください。



(今週の担当: 田中 信孝)

(カメラ担当: 中川 知之)

クラブ会報委員会

委員長 筒井 和彦
副委員長 徳川 晃尚

委員 田中 信孝・中川 知之・西田 勝彦
木下 貴夫・中嶋 徹・川添 秀則